

図1 1979年及び2005年における10月の月平均オゾン全量の南半球分布
(出典) 気象庁提供データ

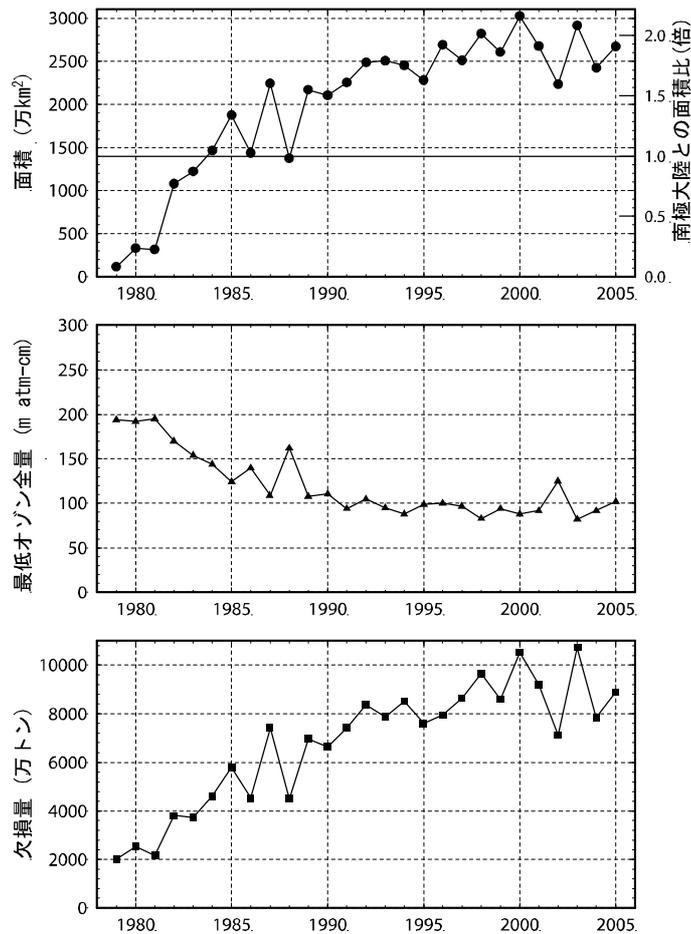


図2 南極上空オゾンホールの三要素の経年変化 (1979~2004年)
(出典) 気象庁オゾン層観測報告 2005

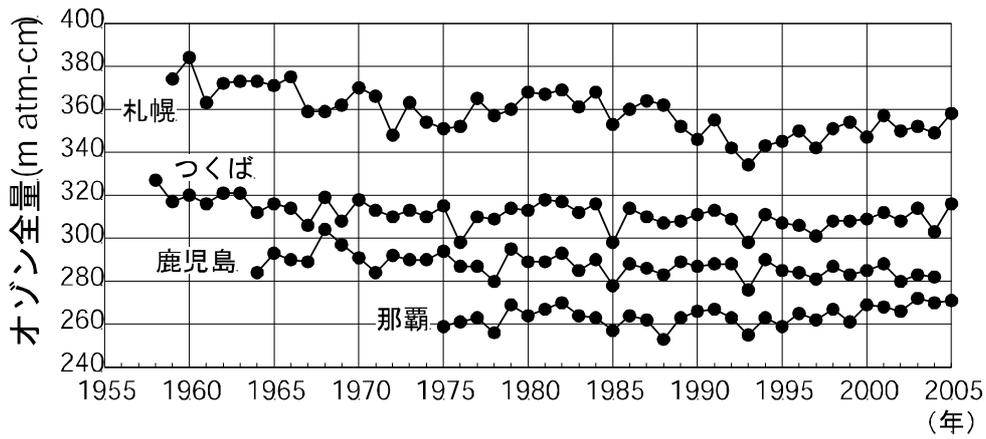


図3 日本上空のオゾン全量の年平均値の推移 (1958~2005年)
 (出典) 気象庁 オゾン層観測報告 2005

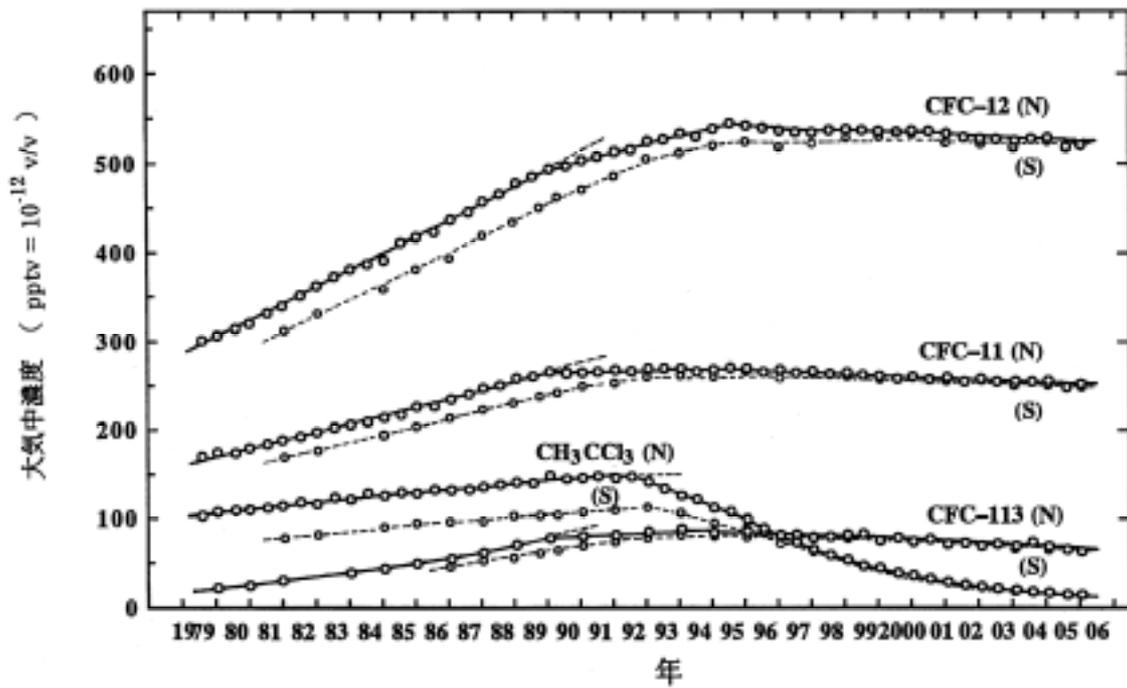


図4 北海道における特定物質の大気中平均濃度の経年変化
 (出典) 東京大学巻出研究室測定結果 【Makide et al.(1987)よりデータ更新】

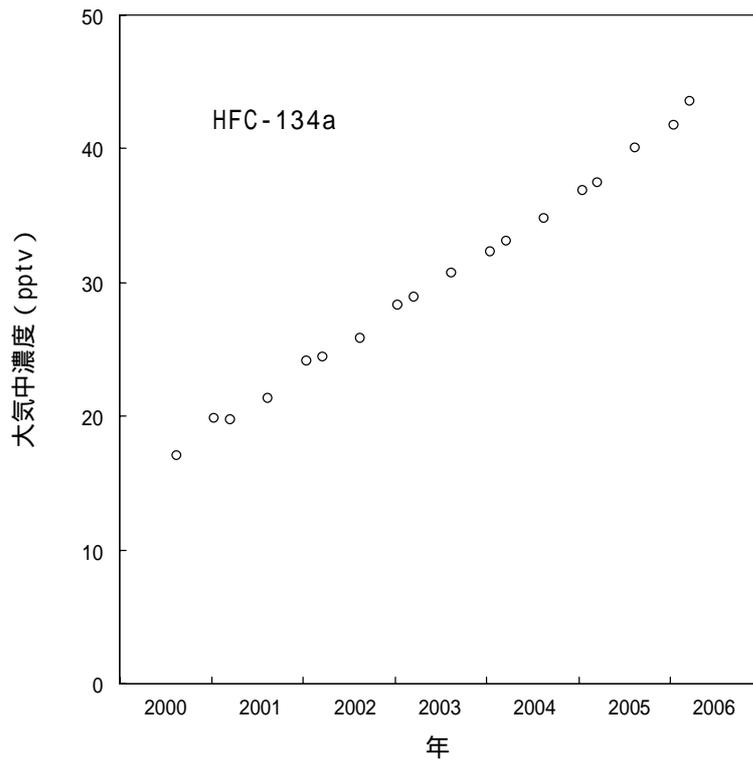


図5 北海道における HFC-134a の大気中平均濃度の経年変化
 (出典) 環境省 平成 17 年度フロン等オゾン層影響微量ガス監視調査

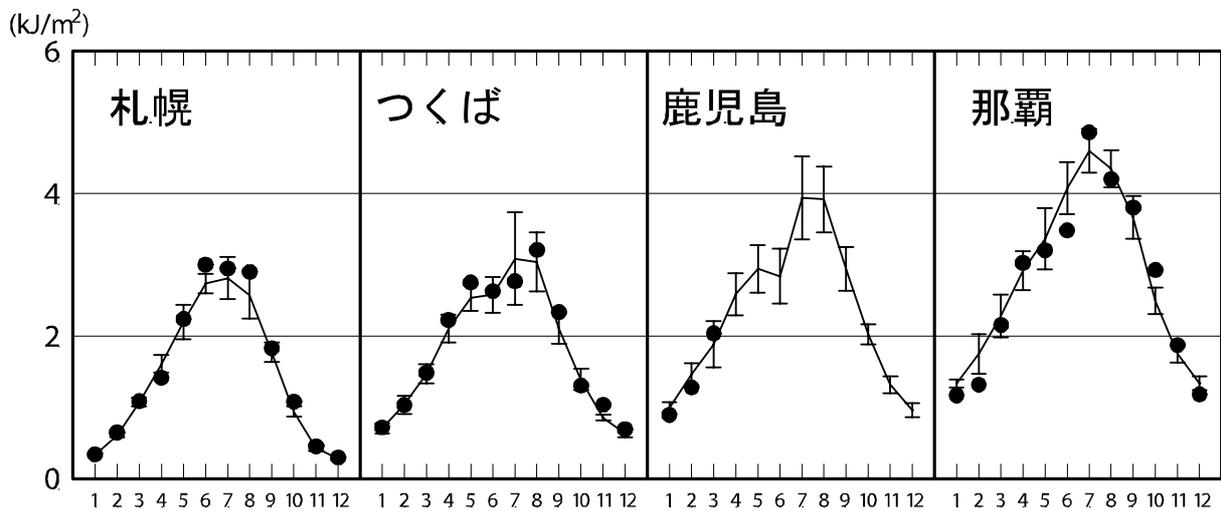


図6 国内4地点の月平均UV-B日積算値の推移
 : 2005年の月平均値、折線: 参照値(1991(つくばは観測開始の1990)~2004年の平均値)、縦線: 標準偏差
 (出典) 気象庁オゾン層観測報告2005